

教科教育課だより

～未来ある子供たちのために For Our Children～

第17号 H30. 8. 17

茨城県教育研修センター
教科教育課
☎0296-78-3213 (直通)



若手教員〔初任者〕研修講座（中学校，教科）の授業参観の様子を紹介します その2

美術 古河市立古河第二中学校



授業だけでなく、美術室の環境も素晴らしいものでした。

中村史佳先生によるデザインの授業を参観しました。用具の特徴を生かしながら伝えたい内容を表現したり、友人との関わり合いを通して表現の多様性に気付いたり、生徒たちは意欲的に活動していました。表現と鑑賞の資質・能力を相互に関連させながら育成する授業は、受講者にとって大変よい勉強になりました。

授業後の研究協議では、活発な意見交換が行われました。授業者からもたくさんの助言をいただきました。受講者には、今後の授業に活かしてもらいたいと思います。

音楽 阿見町立阿見中学校



受講者の質問に、授業者が丁寧に答えてくださいました。

▲研究協議における質疑応答の様子

荒川紗織先生による鑑賞曲『動物の謝肉祭』を用いた、鑑賞の授業を参観しました。授業後の研究協議では、「生徒から様々な意見や発想を引き出すにはどのような支援を行っていますか？」「生徒は自由に発言していましたが、気を付けていることはありますか？」など、自分の授業に生かそうと、積極的に質問する姿が見られました。また、「発問だけでなく教材分析、授業の流れ、ワークシートの工夫など様々な手立てがあり、参考にしていきたい。」等の感想が寄せられました。

▲授業参観の様子

理科 水戸市立見川中学校

水戸市マスコットキャラクター「みとちゃん」と記念撮影をしました。



栗原裕弥先生による中学校第2学年「質量保存の法則」について考える授業を参観しました。授業前には、授業者から、授業を参観する視点を丁寧にお話いただきました。授業参観中、受講者は、授業者の発問に対する生徒のつぶやき、発言などを真剣にメモを取っていました。午後はグループ協議を行い、授業者には受講者からの質問に分かりやすくお答えいただきました。